

⑤ 福総庶発第千八百二十六号

昭和六十二年九月七日

福生市議会議長

村 尾 栄 次 殿

福生市長 田 村 匡 雄印

議案の送付について

昭和六十二年第三回福生市議会定例会に提案するため、次の議案を送付します。

- 一 議案第七十八号 福生市民体育館条例の一部を改正する条例
- 二 議案第七十九号 福生市児童育成手当条例の一部を改正する条例
- 三 議案第八十号 福生市老人福祉手当条例の一部を改正する条例
- 四 議案第八十一号 福生市重度心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例
- 五 議案第八十二号 昭和六十二年度福生市一般会計補正予算（第二号）
- 六 議案第八十三号 昭和六十二年度福生市一般会計補正予算（第三号）
- 七 議案第八十四号 昭和六十二年度福生市国民健康保険特別会計補正予算（第二号）

- 八 議案第八十五号 昭和六十二年度福生市下水道事業会計補正予算（第二号）
九 議案第八十六号 福生市立福生第七小学校講堂防音改築工事（建築）請負契約

陳情第六十二—十四号

都立立川短大を生活科学系大学（四年制）に

昇格させるための陳情書

昨今、私たちの暮らしを脅かす消費者問題は、日を追って複雑、高度となつてまいりました。

したがつて、それに対応するためには、確かな知識と市民意識の目覚めが必要とされています。古来、日本の社会は「もの」や「暮らし」を重視しない風潮がありました。生活科学系の教育体系が発展するための条件整備は必ずしも充分ではなかったのです。

そうした風土の中で、立川短大の先生方が象牙の塔の扉を開いて、暮らしのことを考える主婦たちの行動の下支えになつてくださつてから四半世紀になります。

しかし、短大であることのハンデは厳しく、学生たちもわずか二年の間に消費者対応の専門職としての理念と技術をマスターすることは不可能に近いのではないのでしょうか。四年制大学なら当然取得できる教員免許の門も狭く、管理栄養士の資格にも無縁です。

都立立川短大が生活科学系の四年制大学に昇格すれば、現在ますます需要の多くなつたこの種の人材の輩出を見ることがでしょう。

この件につきまして、私たちは都議会や知事に要望、請願を続けてきました。以上の趣旨を御理解の上、都立立川短大の四年制大学への昇格について知事へ意見書を提出されるよう要望いたします。

昭和六十二年八月二十二日

陳情者

福生市本町二

福生市生活学校連絡会

代表 天 田 君 子 印

福生市議会議長

村 尾 栄 次 殿

福議発第百六十一号

昭和六十二年九月八日

殿

福生市議会議長 村 尾 栄 次

議案説明員の出席要求について

昭和六十二年第三回福生市議会定例会に御出席くださるよう、地方自治法第二百一
条の規定により要求いたします。

なお、議事日程及び議案写しを別紙のとおり送付いたします。

一日 時 九月十四日(月) 午前十時

二場 所 福生市議会議場

昭和 62 年度

第 1 回

定期監査報告書

(工 事 監 査)

建設部施設課

福生市監査委員

(写)

福監発第 1271 号

昭和62年 7 月15日

定期監査(工事)結果報告

福生市長 田 村 匡 雄

福生市議会議長 殿

村 尾 栄 次

仮称那珂川地域体育館新築工事

2 監査の期間

昭和62年4月20日 福生市監査委員 山 下 久 吉 印

同 上 野 重 勝 印

3 監査の方針

この工事監査は、市建設行政の事務、事業の適正化、円滑

化を図る。昭和62年度第1回定期監査(工事)の結果
について(報告)しているか否かを主眼として実施した。

この工事監査にあたっては、専門技術者についての調査を

地方自治法第199条第3項の規定により、定期監査(工事)
を行つたので、同条第8項の規定に基づきその結果を次のとおり
報告します。

監査の結果

今回工事監査を行つたのは、建設部施設課の工事計画及び施
工についてであつたが、その監査結果は、おおむね適切かつ良
好な執行がなされていると認められた。

以下監査の概要を記述する。

1 仮称熊川地域体育館新築工事

監査実施日 昭和62年5月18日

契約金額 325,200,000円

請負業者 飛島・田村建設共同企業体

工期 昭和62年1月31日から

昭和62年8月31日まで

工事概要 体育館

鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建

敷地面積 $3,944.29\text{ m}^2$

建築面積 $1,180.87\text{ m}^2$

延床面積 $1,557.87\text{ m}^2$

主競技場、武道場、事務室、会議室、更衣

室他

(1) 設計について

この体育館の設計は、所管の教育委員会及び施設課の立案計画に基づき、建築設計に当つては、指名コンペ方式により最も良い体育館とするべく設計業者を選定し、設計、施工されたものである。その努力により、当市にふさわしい設計がされている。

本物件の積算調査については、数量、単価、総額とも著しく妥当性を欠くものは認められなかった。

(2) 施工監理について

本件の施工管理は、現時点における各種試験、工事用材料の数量、品質、形状、寸法等の検査、記録等遺漏なく整備されていることが認められた。

更に、工事写真等の記録、監督員詰所、事務所、倉庫等の必要な仮設物、保安措置等も遺漏なく整備されていることが認められた。

(3) 施工状況について

既に打設されたコンクリートは、ほぼ良好な状態で施工されていることが認められた。1日当りの打設量の設定、打継ぎ位置の設定、打設時間の設定、作業員の技能、員数及び配置の設定等は適切である。現時点では施工不良の事実は認められなかった。

写

福監発第 1735 号

昭和62年 8 月29日

福生市長

田 村 匡 雄 殿

福生市議会議長

村 尾 栄 次

福生市監査委員 山 下 久 吉 ㊤

同 上 野 重 勝 ㊤

昭和62年 7 月分例月出納検査の結果に
ついて(報告)

このことについて、地方自治法第235条の2第3項の規定に
より、次のとおり報告します。

1 検 査 日 8 月25日(火)

2 場 所 監査委員事務局

3 対 象 昭和62年 7 月中における収入役の権限に属
する現金の出納状況並びに関連事項

4 結 果

7 月中における現金の出納状況について、関係帳簿及び証拠書類の検査を実施した結果、

7 月末日における収支の状況は別紙のとおりで、計数上の誤りは認められなかった。

昭和62年 7 月分

1 歳入歳出の状況

昭和62年度

会計名	予算現額	本月中歳入額 本月中歳出額	本月末歳入累計額 本月末歳出累計額	収入率 執行率	本月末現在高
一般会計	13,091,583	903,287,716 786,106,800	3,872,847,966 2,740,340,152	29.6% 20.9	1,132,507,814
国保会計	1,751,915	166,286,833 142,421,690	427,569,969 362,462,517	24.4 20.7	65,107,452
区画整理 会 計	291	30,000 10,000	176,806 10,000	60.8 3.4	166,806
下水道 事業会計	2,037,582	24,974,635 48,922,230	193,378,252 102,474,359	9.5 5.0	90,903,893
老人保健 医療会計	1,056,253	103,908,000 102,681,811	283,521,139 264,770,821	26.8 25.1	18,750,318
受託水道 事業会計	858,610	92,482,539 27,797,535	184,703,539 98,439,074	21.5 11.5	86,264,465
合 計	18,796,234	1,290,969,723 1,107,940,066	4,962,197,671 3,568,496,923	26.4 19.0	1,393,700,748

2 歳入歳出外現金の状況

区 分	前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
歳入歳出外現金	65,248,559	195,759,449	229,794,184	31,213,824
都 税	60,271,812	118,796,433	60,271,812	118,796,433
合 計	125,520,371	314,555,882	290,065,996	150,010,257

3 基金の状況

区 分	前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
用 品 調 達	1,185,078	767,987	829,920	1,123,145
土 地 開 発	250,799,610	0	0	250,799,610
基 礎 設 施 整 備 基 金	99,999,801	0	0	99,999,801
庁 舎 増 築	75,810,154	0	0	75,810,154
都市施設整備	2,703,838,244	0	0	2,703,838,244
中小企業振興 資金一時補填	483,229	3,000	0	486,229
学校施設等 整備基金	548,126,983	2,772,000	0	550,898,983
福生市育英	13,150,000	0	0	13,150,000
国保高額療養費 支払基金	1,725,026	204,897	0	1,929,923
市営住宅等 管理基金	32,628,868	0	0	32,628,868
財政調整基金	720,086,641	0	0	720,086,641
国民年金印紙 購入基金	28,391,400	36,778,000	45,007,400	20,162,000
合 計	4,476,225,034	40,525,884	45,837,320	4,470,913,598